

VC-TR40/ VC-TR40N

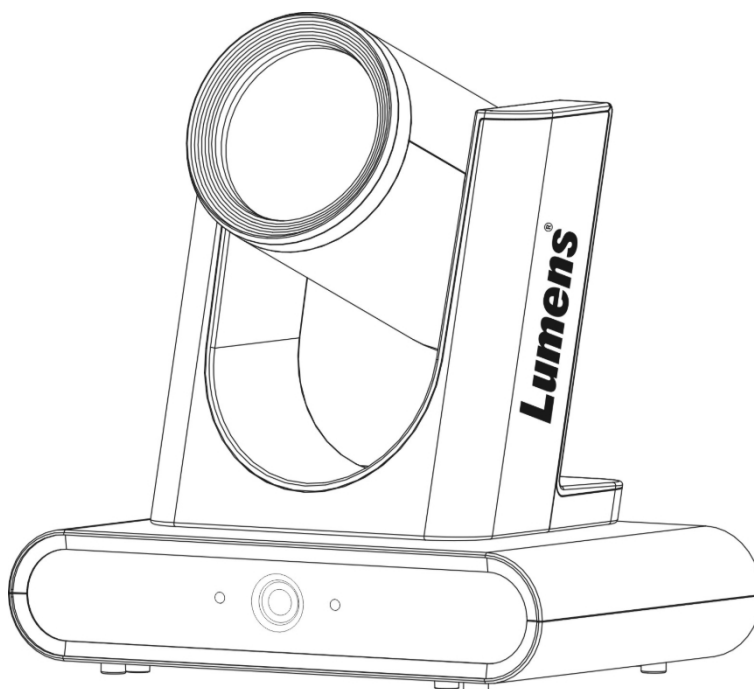
オートトラッキングカメラ

(PTZビデオカメラ)

(TR40 には標準バージョンと AT バージョンがあります。

本マニュアルにはATバージョンに関する情報も含まれています。)

ユーザーマニュアル



重要

クイックスタートガイド、多言語ユーザーマニュアル、ソフトウェア、ドライバなどの最新版をダウンロードするには、Lumens <https://www.MyLumens.com/support> をご覧ください。

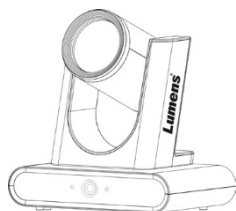
目次

第1章 パッケージ内容	2
第2章 製品外観	3
2.1 I/O機能紹介	3
2.2 LEDインジケータの説明	3
第3章 インストール手順	4
3.2 取り付け前の準備	5
3.3 取り付け手順	5
3.4 機器の接続	8
第4章 リモコンと設定メニュー	10
4.1 リモートコントロール	10
4.2 設定メニュー	11
第5章 ネットワーク機能設定	14
5.1 カメラをネットワークに接続する	14
5.2 ウェブページメニュー 機能説明	16
第6章 トラブルシューティング	40
第7章 安全上のご注意	41
サプライヤーの適合宣言 47 CFR § 2.1077 準拠情報	43
著作権情報	44

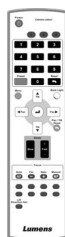
第1章

パッケージ内容

カメラ



リモコン



RS-232/RS-422
接続説明書

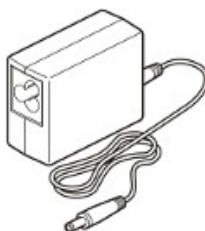


電源コード



国・地域により外観が異なる場合が
あります。

電源アダプター



3ピン-2ピン
コネクタ

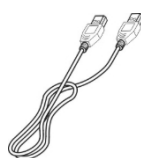


(日本のみ)

USB 3.0ケーブル - 2 M
(タイプB - タイプA)



HDMIケーブル - 1.5 M



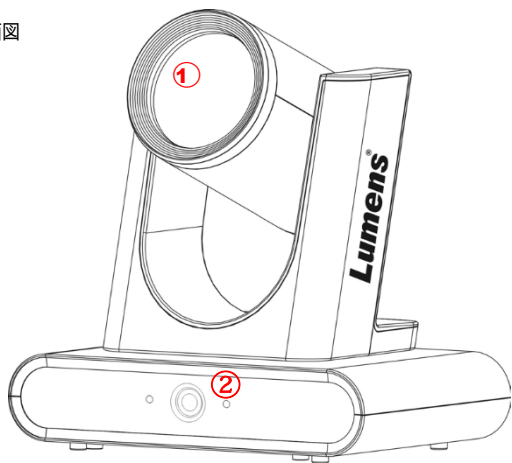
第2章

製品外観

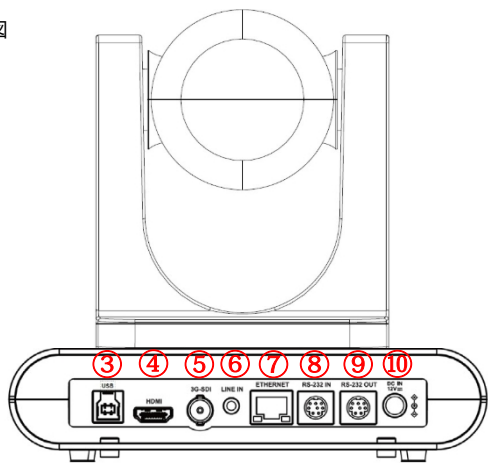
2.1

I/O機能 はじめに

正面図



背面図



NO.	項目	機能説明
1.	メインカメラレンズ	HDカメラレンズ
2.	パノラマレンズ	パノラマカメラレンズ
3.	USB3.0ポート	USBポートは、PCのUSBポートに接続し、USB信号画像を提供するためのものです。
4.	HDMI出力	HDMI出力（オーディオ出力対応）
5.	3G-SDI出力	3G-SDI出力（音声出力対応）
6.	オーディオ入力	3.5 mm LINE IN
7.	ネットワークポート	ネットワークケーブルポート、PoE（IEEE802.3af）給電対応
8.	RS-232入力	RS-232入力ポート、最大7台のカメラをシリアル接続可能。
9.	RS-232出力	RS-232出力ポート、最大7台のカメラをシリアル接続可能。
10.	DC 12 V 電源ポート	DC電源接続ポート

2.2

LEDインジケータの説明

ステータス	電源	スタンバイ
起動中	緑点灯	オレンジ点灯
使用中	緑点灯	表示なし
スタンバイモード	表示なし	オレンジ点灯
トラッキング/フレーミングモード	緑の点滅	緑の点滅

第3章

TR40およびTR40,ATの取付説明書

注: VC-TR40には標準バージョンとATバージョンがあります。ATバージョンはアップグレードのために異なるファームウェアを必要とし、Lumensのウェブサイトからダウンロードすることができます。

ATバージョンはトラッキング機能のみ異なり、他の機能はすべて同じです。

3.1 はじめに

TR40 と TR40,AT はトラッキング機能が異なります。どちらのバージョンを使用するかは、お客様のニーズに合わせてお選びください。

a. VC-TR40: トラッキングゾーンでターゲットを追尾またはフレーミングします。

使用可能なモード:エブリウェア・トラッキング、ステージ・トラッキング、パーティション・トラッキング、オート・フレーミング、パーティション・フレーミング

b. VC-TR40,AT: プレゼンターモードとオーディエンスモードが選択可能。

- プレゼンターモード: カメラはトラッキングゾーン内のターゲットを追尾します。
- オーディエンスモード: ターゲットが立ち上がったことを検知すると追尾を開始します。

詳細については、[5.2.4 トラッキング](#)のページを参照してください。

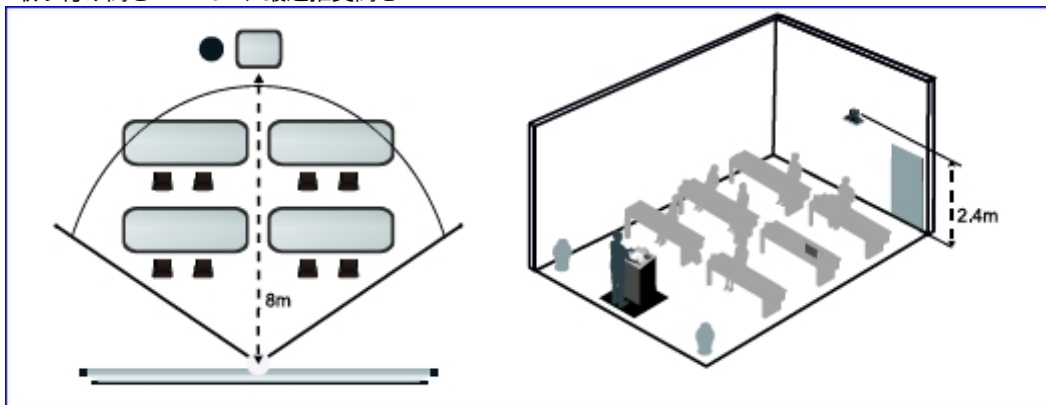
3.2 TR40およびTR40, ATのシナリオ

a. VC-TR40/TR40,ATの適用距離範囲: 2~14 m(推奨: 8 m)

*デフォルトの最大追尾距離は 12m ですが、Web ページから 14m に変更することができます。

[5.2.12](#) [システム設定 - コントロール](#)参照

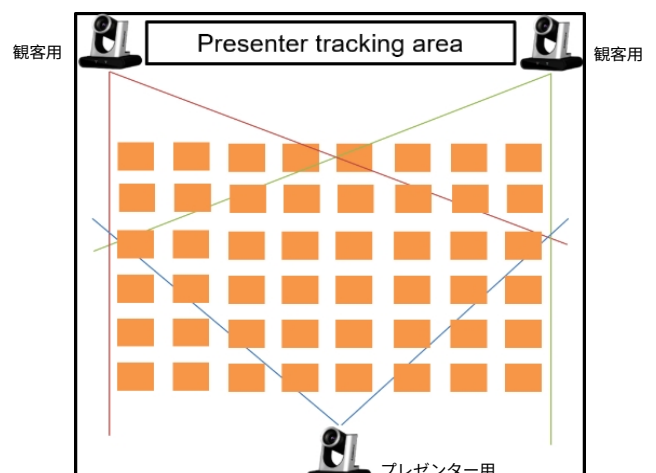
b. 取り付け高さ: 2~3m、最適推奨高さ: 2.4m



<注意>最良のトラッキング結果を維持するために、ポスター、スクリーン、モニター、テレビなどの人物の画像を背景に表示することは避けてください。

3.2.1 VC-TR40,ATのシナリオ

- VC-TR40,AT*1: 部屋の後方に設置し、発表者を撮影する。
- VC-TR40,AT*2: 会場の前方に設置し、観客を撮影する。



3.3 設置前の準備

HDカメラの設置・接続には特別な技術が必要です。お客様ご自身で設置される場合は、必要な手順に従い、確実かつ堅固に設置し、事故のないよう安全に十分ご注意ください。

3.3.1 設置環境の安全を確保してください。不安定な場所や天井に設置しないでください。

天井や落下の危険のある場所には設置しないでください。

3.3.2 付属品が揃っているか確認してください。万一、不足がある場合は販売元にご連絡の上、箱の中の付属品は必ず保管してください。

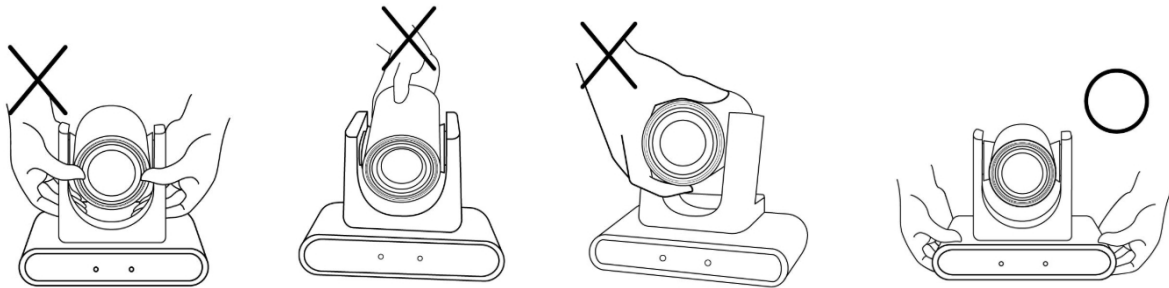
3.3.3 カメラの設置は、事前に適切な場所を選んでください。以下の条件に従って設置場所を決めてください。

- a. 撮影対象物の位置を確認してください。
- b. カメラが他の光源から適切な距離に設置されているか確認してください。

3.4 設置方法

3.4.1 机の上に設置したい

- 平らな机の上に設置してください。
- 本機を扱う際、カメラヘッドを手で掴まないでください。
- カメラヘッドを手で回転させないでください。カメラの故障の原因となります。

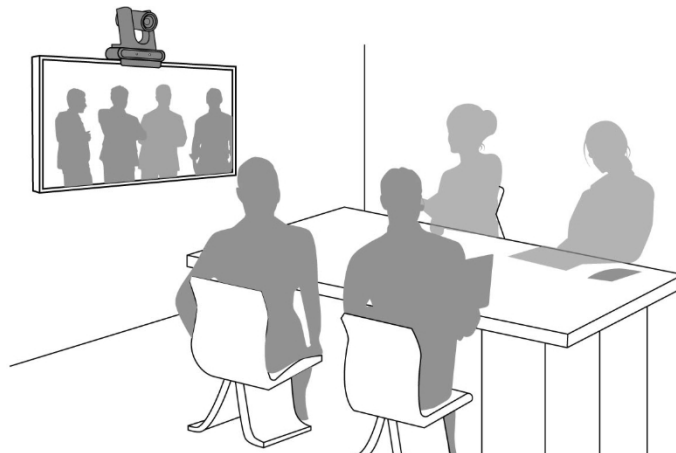


3.4.2 カメラを天井/壁/テレビ台に設置したい

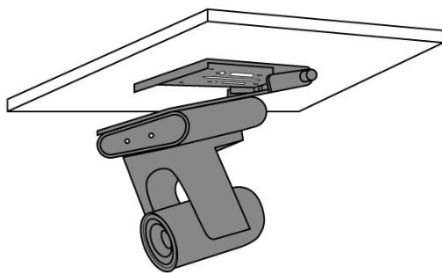
Lumensでは以下のオプションアクセサリーをご用意しております。必要な場合はLumensの販売店までお問い合わせください。

- VC-WM14 3 in 1 折りたたみブラケット
- VC-WM15 天井取り付けブラケット
ブラケットの取り付けについては、[VC-WM14/VC-WM15クイックインストールガイド](#)をダウンロードしてください。

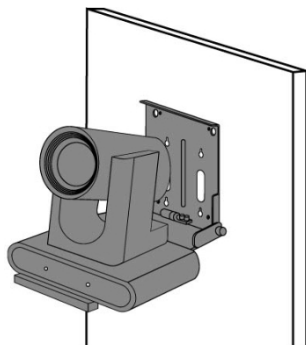
◆ テレビに取り付ける



◆ 天井に取り付ける



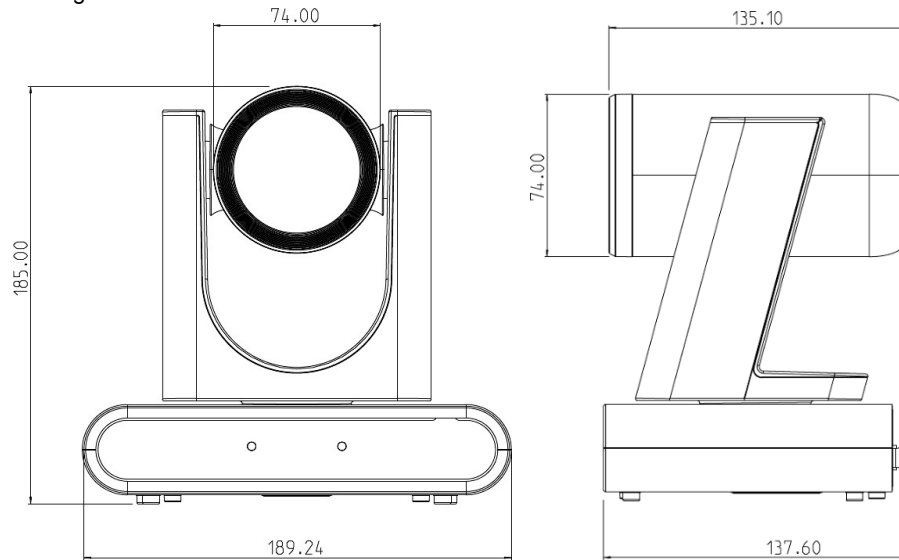
◆ 壁に取り付ける



注：カメラはパノラマシーン内のターゲットのみを追跡します。パノラマビューが撮影したいエリア全体をカバーしていることを確認してください。

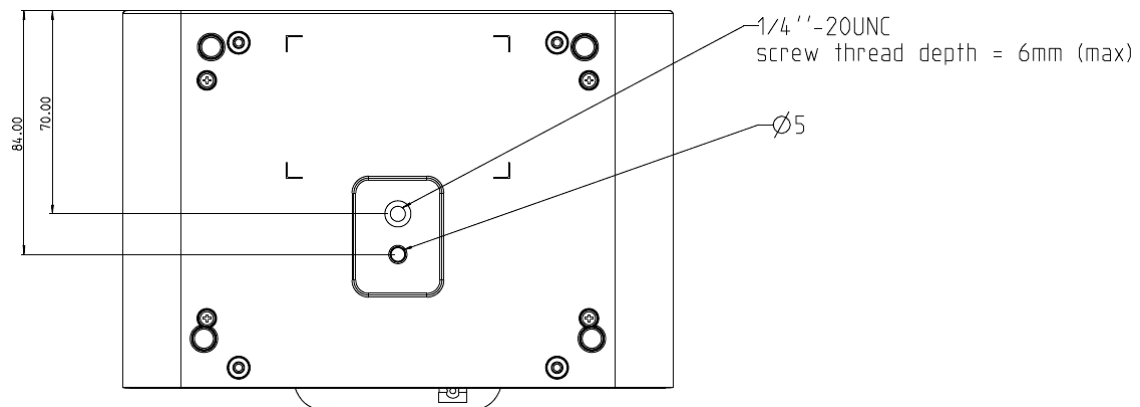
3.4.3 カメラサイズ

- 長さ x 幅 x 高さ: 190 x 138 x 185 mm
- 重量: 1.3 Kg

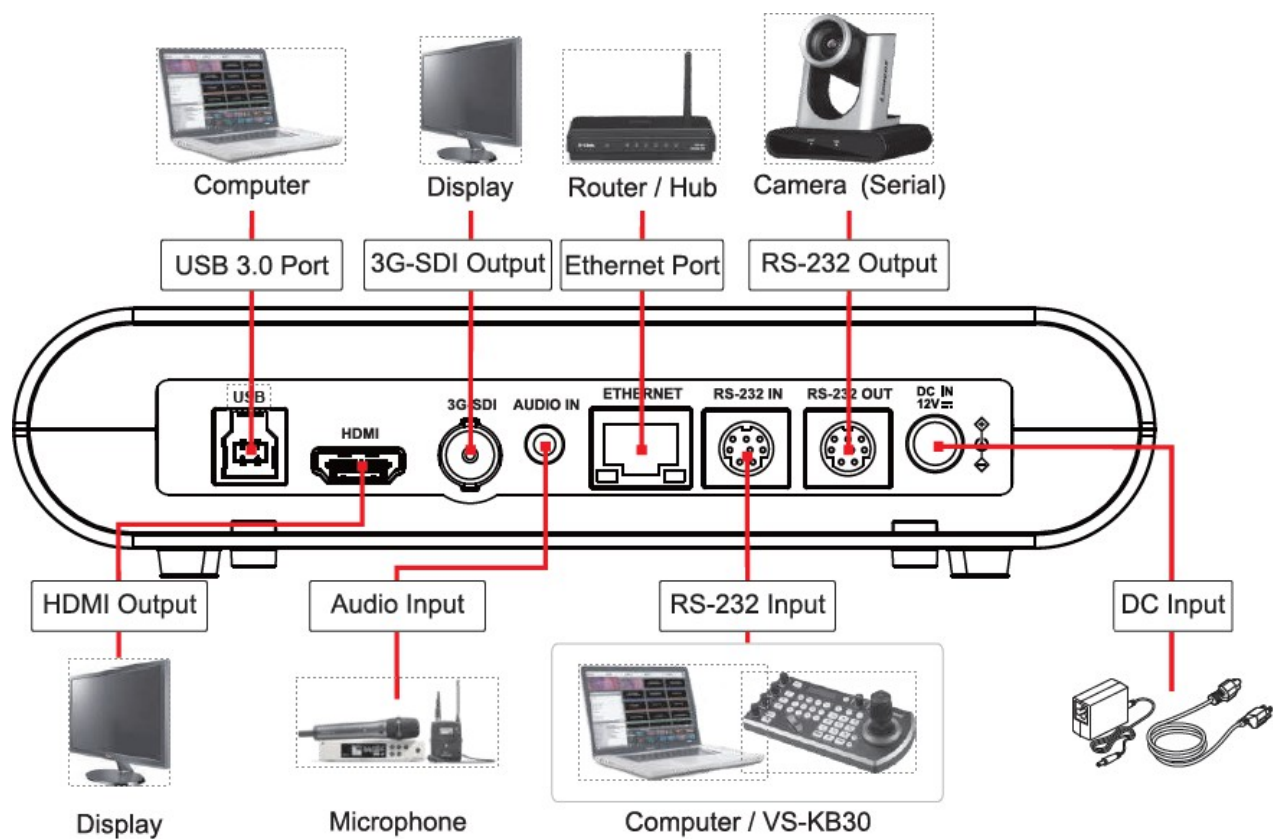


3.4.4 底面の寸法

カメラは、底面の三脚用ロック穴を使用して、1/4"-20 UNC PTZ三脚デッキに取り付けることができます

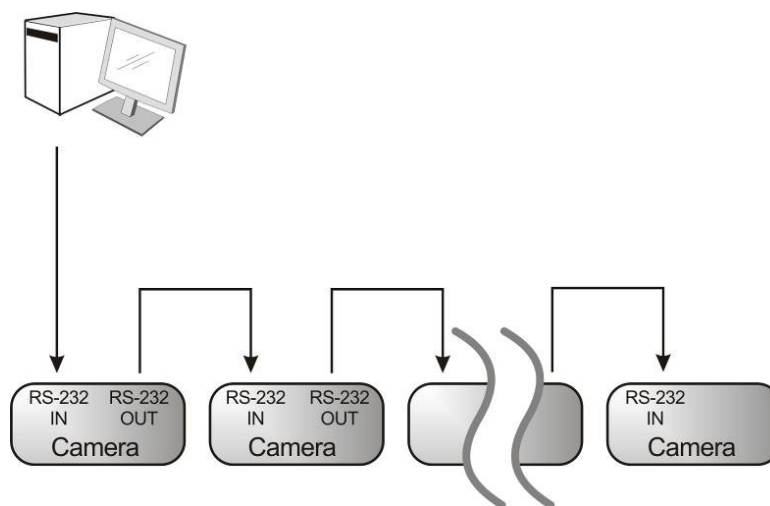


3.5 接続機器



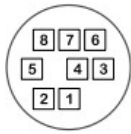
<備考> ネットワークケーブルポート、PoE（IEEE802.3af）給電対応

3.5.1 RS-232接続（Lumensカメラ7台まで）



■ RS-232ピン

▼ RS-232 IN Pins Instructions



NO	Pins	Signals
1	DTR	Data Transmission Reade
2	DSR	Data Set Reade
3	TXD	Transmit Data
4	GND	Ground
5	RXD	Receive Data
6	GND	Ground
7	IR OUT	IR Commander Signal
8	N.C.	No Connection

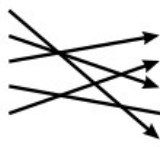
▼ RS-232 Connection Instructions

RS-232 IN of VC

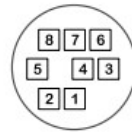
1. DTR
2. DSR
3. TXD
4. GND
5. RXD
6. GND
7. IR OUT
8. N.C.

RS-232 of PC

1. CD
2. RXD
3. TXD
4. DTR
5. GND
6. DSR
7. RTS
8. CTS
9. RI



▼ RS-232 OUT Pins Instructions



NO	Pins	Signals
1	DTR	Data Transmission Reade
2	DSR	Data Set Reade
3	TXD	Transmit Data
4	GND	Ground
5	RXD	Receive Data
6	GND	Ground
7	OPEN	Reserved
8	OPEN	Reserved

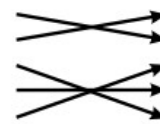
▼ RS-232 Connection Instructions

RS-232 IN of Next Camera

1. DTR
2. DSR
3. TXD
4. GND
5. RXD
6. GND
7. IR OUT
8. N.C.

RS-232 OUT of Last Camera

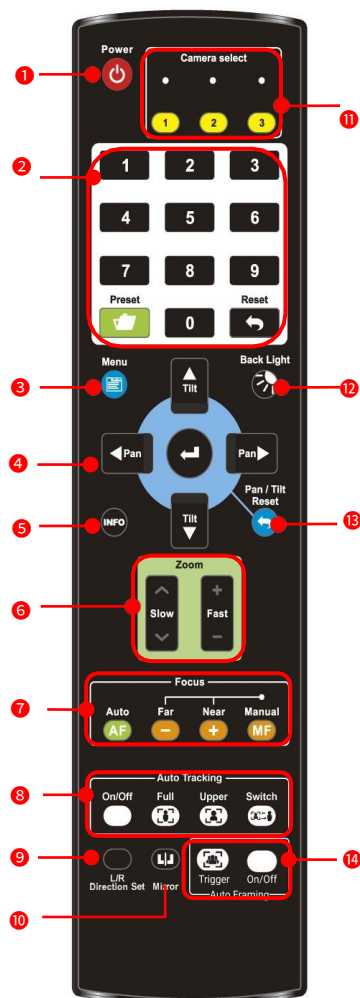
1. DTR
2. DSR
3. TXD
4. GND
5. RXD
6. GND
7. OPEN
8. OPEN



第4章

リモートコントロールと設定メニュー

4.1 リモートコントロール



番号	項目	説明
1.	電源	電源スイッチ
2.	プリセット	■ 数字キー 0 - 9: クリックしてプリセットを呼び出します。 ■ プリセット: 現在の位置データを保存するためのID (0~9)を指定します。 ■ リセット: ID (0~9)を指定して現在の位置データを削除します。
3.	メニュー	OSDメニューを表示
4.	パン/チルト/エンター	■ パン/チルト: レンズを動かす ■ ホーム-エンター: メインページに戻る / 実行
5.	情報	ステータス情報
6.	ズーム	■ FAST: 画像サイズを調整 ■ SLOW: 画像サイズの微調整
7.	フォーカス	■ オート: オートフォーカス ■ マニュアル: マニュアルフォーカスを有効にする ■ Far/Near: マニュアルで焦点距離を調整する
8.	自動追尾	■ ON/OFF: 自動追尾のオン/オフ ■ Full: 全身追尾 ■ Upper: ハーフボディ追尾 ■ Switch: トラッキングオブジェクトの切り替え
9.	L/R方向設定	L/R方向/通常
10.	ミラー	画像を回転させる (OFF / ミラー / フリップ / 回転)
11.	カメラ選択	カメラID1~3を選択します。
12.	バックライト	バックライト補正のオン/オフ
13.	パン/チルトリセット	パン/チルト設定をクリアする
14.	オートフレーミング	■ オン/オフ: オートフレーミングを有効/無効にする ■ Trigger: 手動フレーミング補正 Note VC-TR40,AT はフレーミング機能をサポートしていません。

4.2 設定メニュー

<備考> リモコンの[MENU]を押して設定メニューに入ります。以下の表の太字下線はデフォルト値です。

第1階層 大項目	第2階層 小項目	第3階層 調整値	機能説明
露出	モード	フルオート/ シャッタープリ/ アイリスプリ/ マニュアル/ ホワイトボード	露出モード設定
	露出補正	オン/オフ	露出補正のオン/オフ
	露出補正レベル	-6~C~4	Exposure Comp. 作動後に調整可能
	スポットライト	オン/オフ	スポットライトのオン/オフ
	スポットライト位置	X(0~6)Y(0~4)	スポットライト 点灯後に調整可能
	アンチフリッカー	50Hz/ 60Hz/ オフ	アンチフリッカーの有効/無効
	シャッタースピード	60/30モード 50/25モード	露出モードがシャッターPriまたはマニュアル
		1/10000~1/25	
	アイリスレベル	F1.6~C~F14/クローズ	露出モードがIRIS PriまたはManualに設定
	ゲイン制限	8~30dB	電子ゲインの上限値
	ゲインレベル	0~30dB	露光モードがマニュアルに置かれる
	WDR	オフ / 1/ 2/ 3	WDR設定
ホワイトバランス	モード	1. オート 2. 屋内 3. 屋外 4. ワンプッシュWB 5. ATW 6. マニュアル 7. ナトリウムランプ	色温度モードを選択する 1. 4000k~7000k 2. 3200k 3. 5800k 4. 1700k~10000k 5. 1700k~10000k 6. カスタム 7. 2800k
	ワンプッシュトリガー	入力	ワンプッシュトリガー
	マニュアル赤	0~ C~127	ホワイトバランスモードがモードが Manual に設定されている場合に調整
	マニュアル青	0~ C~127	ホワイトバランスモードが マニュアル に設定されている場合に調整可能
トラッキング	タイプ	オートトラッキング / オートフレーミング	VC-TR40、ATはフレーミング機能に対応していません。
画像	2D NR	オフ/ 1 / 2/ 3	2Dノイズリダクション
	3D NR	オフ/ 低/ 標準/ 最大	3Dノイズリダクション
	画像モード	デフォルト/ カスタム	ユーザーが希望する画像モードをカスタマイズできます。
	明るさ	0~ A ~15	画像モードがカスタム に設定されている場合に調整可能
	色相	0~ A ~15	イメージモードがカスタム に設定されているときに調整可能
	彩度	0~ A ~15	イメージモードがカスタム に設定されているときに調整可能
	ガンマ	0~ A ~3	イメージモードがカスタム に設定されている場合に調整可能
	シャープネス	0~A~14	イメージモードがカスタム に設定されているときに調整可能
パン・チルト	パン/チルトリミット	オン/オフ	角度制限設定のオン/オフ

第1階層 主要項目	第2レベル 小項目	第3レベル 調整値	機能説明
ズーム	パン右リミット	0~170	右の角度を制限する
	左パンリミット	-170~0上	左の角度を制限する
	限の傾き	0~90チル	上方向の角度を制限する
	トダウンリミット	-30~0	下方向の角度を制限する
	パンフリップ	オン/オフ	起動後、パンコマンドは反転します。
	チルトフリップ	オン/オフ	アクティブにすると、チルトコマンドが逆になります。
	プリセット速度	5/ 25/ 50/ 80/ 120 ° /秒	プリセットが実行される際の、ヘッドの回転速度を設定します。
	PTZ の速度の補償	オン/オフ	パン/チルトの移動速度が、ズーム位置によって異なります。
	D ズームリミット	x1~x12	Dズームリミットを設定する
Dエフェクト	ミラー	オフ/ミラー/フリップ/ミラー+フリップ	画像を回転させるモードを設定する
オートフォーカス	AF感度	低/ 中/ 高	AFのトリガー速度について、感度が高いほど速くAFがトリガーされる
	AFフレーム	中央/ フルフレーム/ <u>オート</u>	AFフレームの設定で、Centerに設定すると画面中央にピントが合います。フルフレームがAFフレームとして設定された場合、フォーカシングは画面全体に基づいて計算されます。
イーサネット	DHCP	オン/ <u>オフ</u>	ダイナミックホストコンフィギュレーションの有効/無効
	IPアドレス	<u>192.168.100.100</u>	DHCPが <u>オフ</u> に設定されている場合に設定可能
	サブネットマスク	<u>255.255.255.0</u>	
	ゲートウェイ	<u>192.168.100.254</u>	
オーディオ	オーディオ有効	オン/オフ	オーディオ出力のオン/オフ
	オーディオ入力	<u>ライン入力</u> /マイク入力	
	オーディオボリューム	0~A~10	音量設定
	オーディオディレイ	オン/オフ	オーディオがビデオと同期していない場合、この機能を有効にしてオーディオ遅延時間を設定します。
	オーディオ遅延時間(ms)	-10~-500ms	オーディオ遅延時間を設定
	エンコードサンプリングレート	<u>48 KHz(AAC)</u>	エンコードタイプとサンプリングレートを設定
システム	プロンプト	オン/オフ	ディスプレイ上のプロンプト情報のオン/オフ
	IR受信	<u>オン/オフ</u>	赤外線受信のオン/オフを切り替えます。 オフの場合、リモコンはカメラを操作できません。この時、電源をオフにしてからオンにしてください。オンにするとリモコンの制御が復帰します。

第1階層 主要項目	第2階層 小項目	第3レベル 調整値	機能説明
	IRセレクト	1/ 2/ 3	カメラを制御するには、カメラのIR選択設定は、リモコンのカメラ選択設定と同一の設定に設定する必要があります。
	トラッキングLED ステータス	<u>オン</u> ／オフ	有効にすると、カメラがトラッキング中にフロントパネルのLEDがゆっくりと緑色に点滅します。
	言語	<u>英語</u> /中国語	
	初期位置	<u>最後のMEM</u> /最初のプリセット	カメラの電源を入れた後、 <u>Last MEM</u> または 1st Preset に戻すレンズを選択できます。 <備考> 1st Preset = プリセット0
	モーションレスプリセット	オン/オフ	有効になっている場合、プリセットが実行されると画面がフリーズします。プリセットが完了すると、フリーズが解除されます。
	プライバシーモード	オン/オフ	プライバシーモードの有効化/無効化 この機能を有効化した後、リモコンまたはソフトウェアでカメラをオフにすると、レンズは自動的に右下方向に回転し、ユーザーのプライバシーを保護します。
	プロトコル	<u>VISCA</u>	VISCAプロトコルをサポート
	ボーレート	9600/38400	制御信号の伝送速度を選択
	VISCAアドレス	<u>1~7</u>	カメラIDアドレスを割り当てることができます。オートメーションの場合は0を選択してください。
	出力モード	<u>1080p</u> 60/50/30/25 720p 60/50/	出力解像度を選択します。
	ファクトリーリセット)	オン/オフ	工場出荷時の設定に戻す
状態表示			現在の設定状態を表示

第5章

ネットワーク機能の設定

5.1 カメラのネットワーク接続

5.3.1 インターネットへの接続

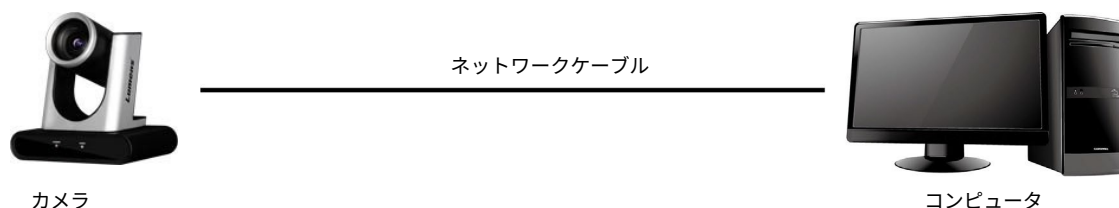
一般的な接続方法は次の2通りです。

1. スイッチまたはルーター経由

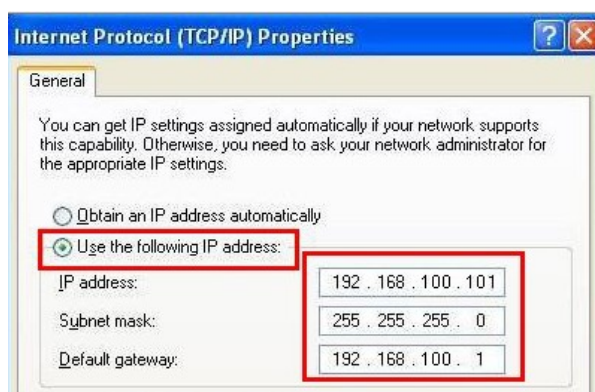


2. ネットワークケーブルで直接接続する場合は、コンピュータのIPアドレスをカメラと同じネットワークセグメントになるように変更する必要があります。

例：工場出荷時設定のカメラのIPアドレスは192.168.100.100です。コンピュータのIPアドレスは192.168.100.101のように同じネットワークセグメントに設定する必要があります。



● ネットワーク設定の変更



5.3.1 ブラウザを使用して画像を表示する

- ブラウザを開き、アドレスバーにカメラのIPアドレスを入力します。
- 管理者アカウントとパスワードを入力します。

<備考> 初めてログインする場合は、[5.2.10システム設定-ユーザ](#)を参照してデフォルトのパスワードを変更してください。



ネットワークカメラ

- アカウント: admin
- パスワード: 9999 (デフォルト)

5.3.1 RTSPプレーヤーを使って画像を見る

RTSP接続には、VLC、Quick Time、PotPlayerなどのフリーソフトを使用できます。RTSP接続のアドレス形式は以下の通りです:

- RTSPストリーム1=> <rtsp://camera IP:8557/h264>
- RTSPストリーム2=> <rtsp://camera IP:8556/h264>
- RTSP Stream3=> <rtsp://camera IP:8553/h264> ストリーム3
はパノラマ画像用です。

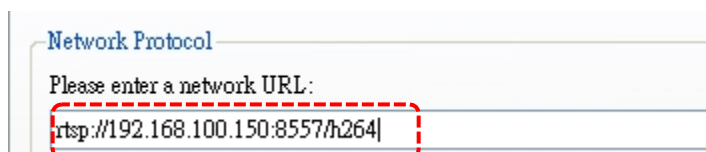
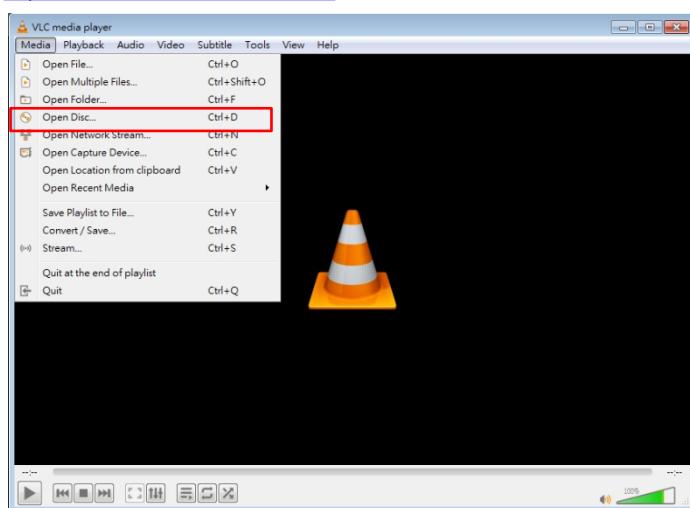
パスワード認証が有効な場合、RTSP接続アドレスは以下のようになります:

- <rtsp://ユーザー名:パスワード@VC IPアドレス:ポート/h264>
- パスワード認証機能を有効にするには、「[5.2.8 システム設定 - ネットワーク](#)」を参照してください。

例

VLC ソフトウェアを開き、[ネットワークストリーミングを開く]をクリックして、URLを入力します:

<rtsp://192.168.100.150:8557/h264>



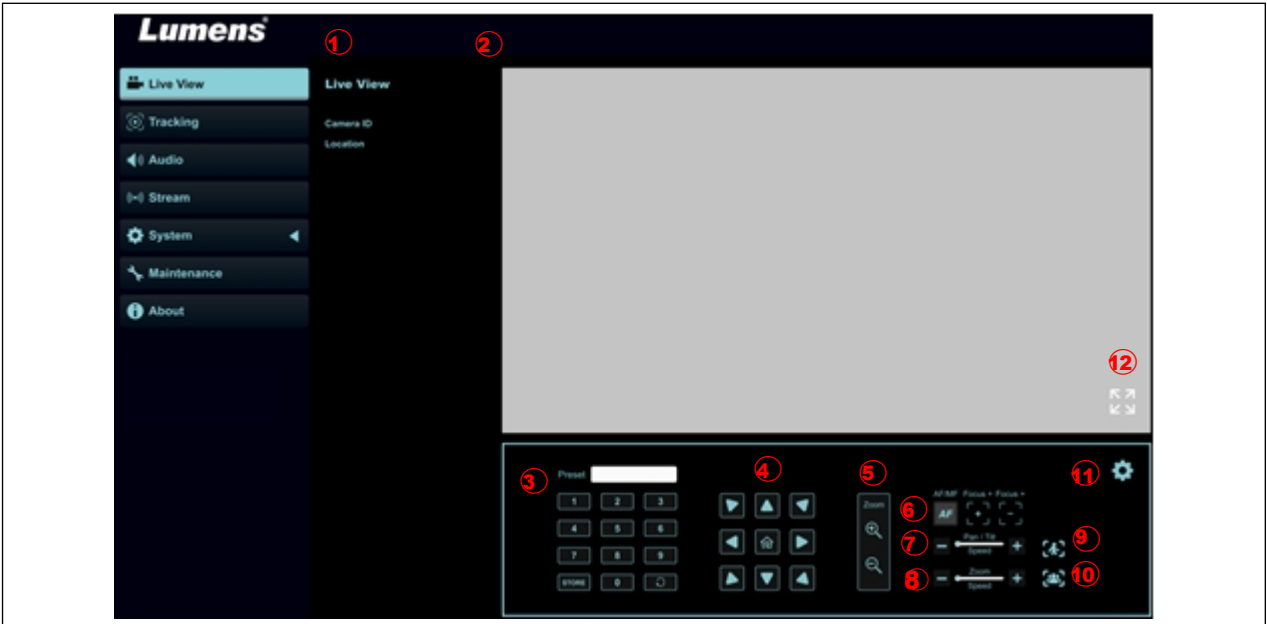
5.2 Web ページメニュー 機能説明

5.3.1 ログイン画面



番号	項目	機能説明
1	ユーザーログインアカウント	ユーザー・ログイン・アカウントを入力します（デフォルト：admin）
2	ユーザーパスワード	ユーザのパスワードを入力します（デフォルト：9999） <備考> 初回ログイン時のパスワードは、 「5.2.10 システム設定 - ユーザ」 を参照して変更してください。
3	ユーザーアカウントとパスワードを記憶	ログインアカウントとパスワードをブラウザに保存します。次回ログイン時に再入力する必要はありません。
4	対応言語	英語/繁体字中国語/簡体字中国語に対応
5	ログイン	ウェブサイトの管理者画面にログイン

5.3.1 ライブビデオ - PTZコントロール

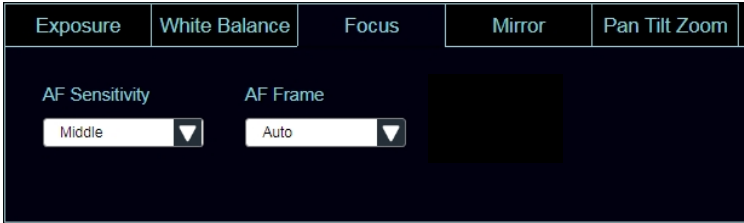
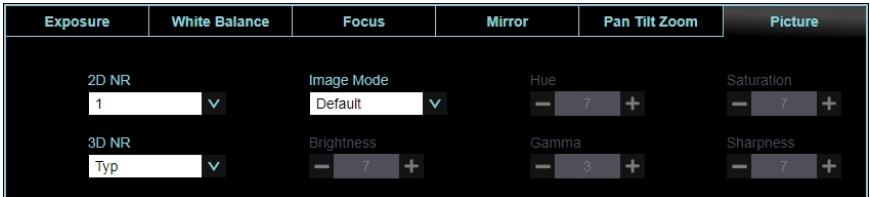


番号	項目	機能説明
1	カメラID/位置	カメラのID/位置を表示します。 5.2.7 システム設定 - 出力設定 を参照してください。

2	プレビュー画面	カメラで撮影中の画面を表示します。
3	プリセット設定	最初に番号を選択し、SAVEまたはLOADを選択します。
4	パン/チルト設定	カメラ画面のパン/チルト位置を調整します。
5	ズーム	ズームイン/ズームアウトの比率
6	AF/MF	AF/MF切り替え
7	パン/チルトスピード	レンズの水平/垂直移動速度を調整します。
8	ズーム速度	ズームスピードを調整します。
9	自動追尾	自動追尾の有効/無効
10	自動フレーミング	自動フレーミングの有効/無効
11	カメラ設定	関連する設定については、 「5.2.3 ライブビデオ - カメラ設定」 を参照してください。
12	プレビュー ウィンドウ	プレビュー画像の拡大・縮小

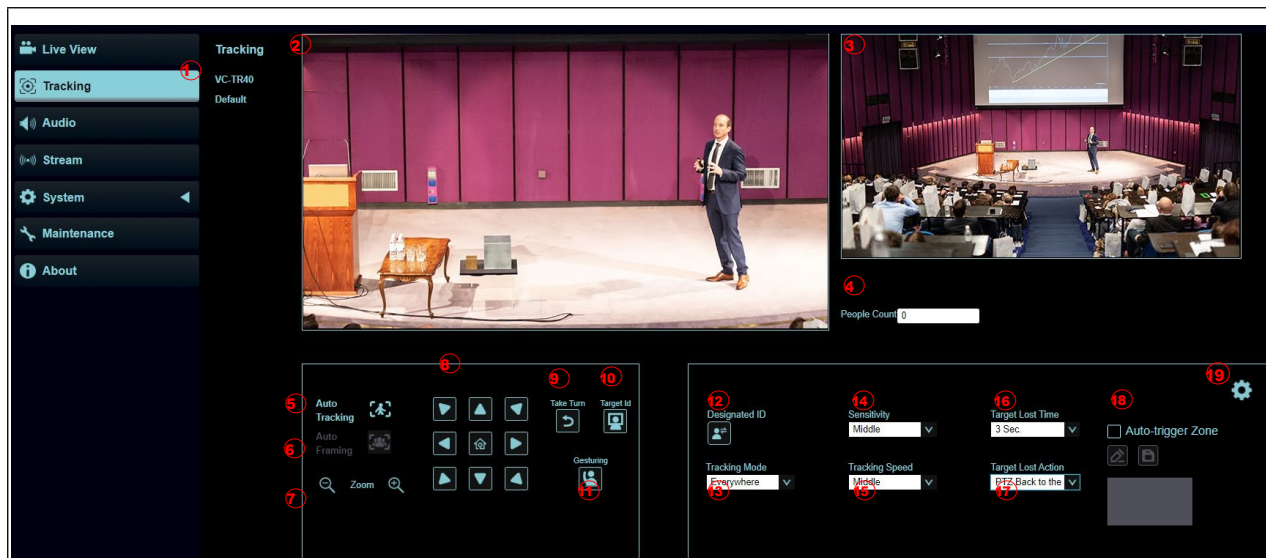
5.3.1 ライブビデオ - カメラ設定

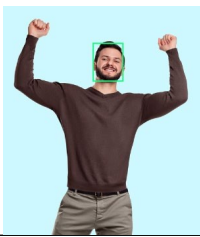
		
いいえ	項目	機能の説明
1	露出	■ モード：露出モード選択（フルオート／シャッタープリ／アイリスプリ／マニュアル／ホワイトボード） ■ ゲインレベル：ゲインレベルを調整する（「マニュアル」のみ調整可能） ■ ゲインリミット：ゲインリミットを調整します。 ■ 露出補正レベル：露出補正レベルを選択 ■ WDR：より良い画像を得るために、ワイドダイナミックレンジ（WDR）のレベルを設定します。 ■ アイリスレベル：絞りの大きさを調整する（"マニュアル"または"絞り優先"の場合のみ調整可能） ■ シャッタースピードシャッタースピード：シャッタースピードを調整します。 ■ アンチフリッカー：アンチフリッカー機能を有効にする（50Hzまたは60Hzで調整可能）
2	ホワイトバランス	 ■ モード：色温度モードの選択 ■ オープンブッシュWB：単一の色温度の実行調整（"ワンブッシュWB"の下でのみ調整可能） ■ マニュアル赤/青：青／赤の色温度を手動で調整

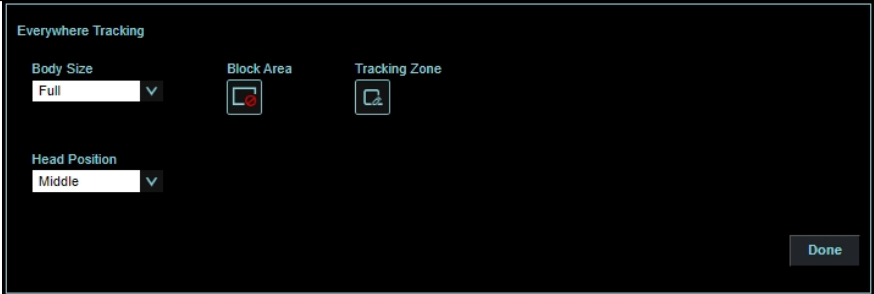
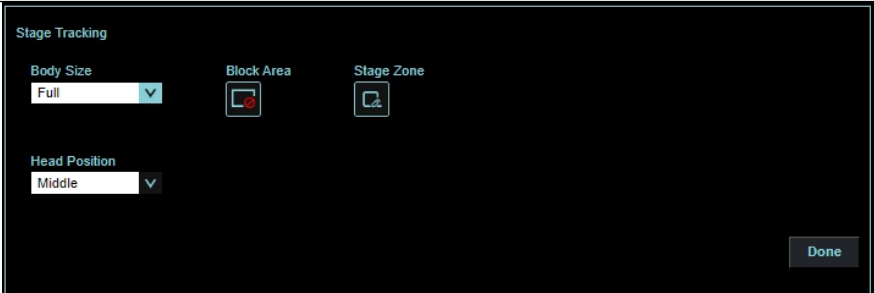
3	フォーカス	 ■ AF感度：オートフォーカス感度を設定する ■ AFフレームオートフォーカスの範囲を設定します。
4	ミラー	 ■ ミラー画像のミラーリングを設定する ■ 反転画像の反転を設定します。
5	パン・チルト・ズーム(PTZ)	 ■ パン/チルト制限: 有効にし、パン/チルト制限を設定する ■ 事前調整の速度: 事前調整が実行される時揺りかごの頭部の回転速度を置いて下さい ■ 初期設定: 電源投入後、カメラレンズを「Last MEM」または「1st Preset」に戻すように設定します。 <備考> 1st Preset= Preset 0 ■ D-Zoom Limit: D-Zoom リミットを設定します。 ■ PTZ Speed Comp: 起動後、ズーム位置によってパン/チルトの移動速度が変わります。 ■ 初期位置: 電源オン後、カメラレンズが最後に操作した位置または最初のプリセット位置に戻るよう設定します。 ・ モーションレスプリセット: この機能が有効になっている場合、プリセットが実行されると画面がフリーズします。プリセットが完了すると、フリーズが解除されます。
6.	写真	 ■ 2Dノイズリダクション: 2Dノイズリダクション設定 ■ 3Dノイズリダクション3Dノイズリダクション設定 ■ 画像モード: 画像モードをカスタマイズできます。 ■ 色相: 画像の色相調整; 画像モードがカスタムに設定されている場合に調整可能です。

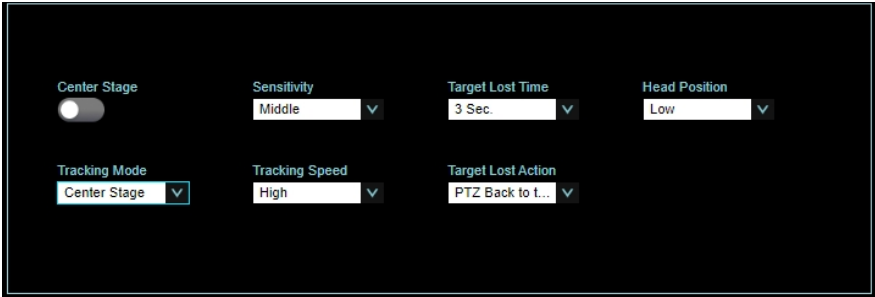
		■ 彩度：画像の彩度調整、画像モードがカスタムに設定されている場合に調整可能 ■ 明るさ：画像の明るさを調整します：画像の明るさを調整します。 ■ ガンマガンマレベルの調整。 ■ シャープネス画像のシャープネス調整。 画像モードがカスタムに設定されている場合に調整可能
7	PTZコントロール	PTZ 制御のページに戻る

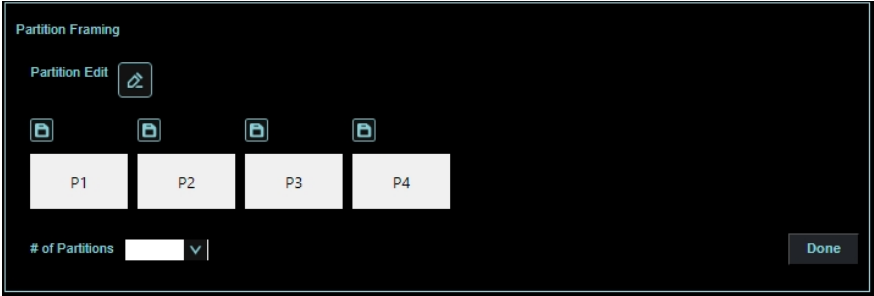
5.3.1 トラッキング（このトラッキングセクションは VC-TR40 用です。TR40（AT版）については「5.2.4.A」を参照してください。



いいえ	項目	機能説明
1	カメラID/位置	5.2.7システム設定・出力設定 を参照してください。 を参照してください。
2	プレビューメインウィンドウ	メインカメラレンズで撮影中の画面を表示します。 <備考> 画面上で検出された人物を左クリックすると、トラッキングオブジェクトが切り替わります。追跡対象は緑色のバウンディングボックスで表示されます。
3	パノラマプレビューウィンドウ	パノラマレンズで撮影された画面を表示します。
4	人数カウント	システムによって自動的に計算された画面内の人数を表示します。
5	自動追尾	自動追尾の開始／停止 <備考> 自動追尾／自動フレーム（どちらか一方のみ選択）
6	自動フレーミング	自動フレーミングの開始/停止 カメラが自動的に人物の位置を検出し、会議参加人数の変化に応じて最適なズームサイズに自動調整します。 <備考> オートトラッキング/オートフレーミング（1つのみ選択）
7	ズーム比率	ズームイン／ズームアウトの比率
8	パン/チルト設定	カメラ画面のパン/チルト位置を調整します。 <注> 自動追尾/自動フレーミングが有効な場合、PTZ設定はサポートされません。
9	テイクターン	ターゲットを左から右に1つずつ切り替えます。ボタンを押すと切り替わります。 ボタンを押すと切り替わります。
10	ターゲットID	ターゲットIDを表示します。
11	ジェスチャー	オン/オフ ジェスチャー機能。 以下のジェスチャーに対応し、スピーカーが両手を上げるとトラッキングターゲットが自動的に切り替わります。 
12	指定ID	この機能を使用するには、このボタンを押してください。マウスでターゲットのフレームをクリックすることで、IDを切り替えることができます。

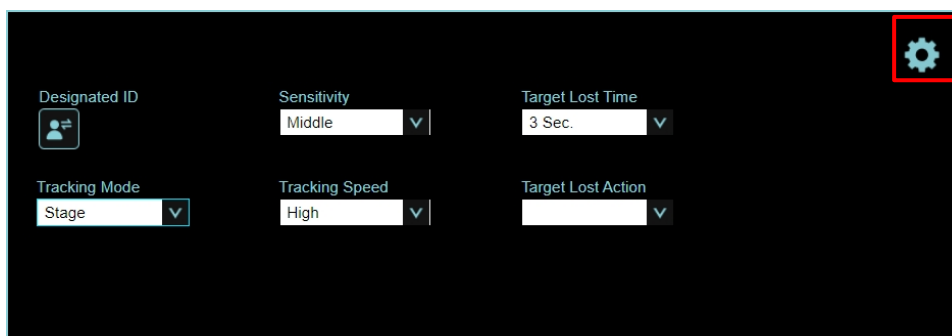
13	トラッキングモード	トラッキングモードを設定します。 ステージトラッキング／パーテーショントラッキング／オートフレーミング／パーテーションフレーミング)
14	トラッキング感度	トラッキング感度を設定します。
15	トラッキング速度	トラッキングスピードを設定します。
16	ターゲットロスト時間	トラッキング対象がロストした後、アクションを起こすまでの遅延時間を設定します。
17	目標ロストアクション	トラッキング対象が失われた後のアクションを設定します。
18	自動トリガーゾーン	設定したトリガーゾーンに人が入ると、自動追跡がオンになります。 オンになります。
19	トラッキングモード設定	VC-TR40 は 6 種類のトラッキングモードをサポートしています。
19.1	設定 - どこでもトラッキング	 ■ ボディサイズフルボディ/ハーフボディを設定 ■ ヘッドポジション画面内の人物の頭の位置を設定します。 ■ ブロックエリアマウスの左ボタンを押したまま、編集モード、フレームをクリックし、ブロックエリアを設定します。 ■ トラッキングゾーン: 特定のトラッキング範囲を設定します。
19.2	設定 - ステージトラッキング	 ■ ボディサイズ: フルボディ/ハーフボディを設定します。 ■ ヘッドポジション画面内の人物の頭の位置を設定します。 ■ ブロックエリアマウスの左ボタンを押したまま、編集モードで枠をクリックし、ブロックエリアを設定します。 ■ ステージゾーン編集モードでマウスの左ボタンを押したままフレームをクリックし、トラッキング範囲を決定します。

19.3	設定 - パーティション・トラッキング	パーティション・トラッキングを設定します。最大4つのゾーンを設定できます。 人がパーティションのゾーンに入ると、カメラはパーティションに切り替わります。追跡はゾーン内ではなく、パーティション外のすべての場所で実行されます。 設定手順については、「5.2.4.2 パーティション・トラッキング」を参照してください。 
		■ ボディサイズフルボディ／ハーフボディを設定 ■ ヘッドポジション画面内の人物の頭の位置を設定します。 ■ ブロックエリアマウスの左ボタンを押したまま、編集モード、フレームをクリックし、ブロックエリアを設定します。 ■ パーティション編集：パーティション位置の編集、保存、パーティション画像のプレビュー。 クリックするとパーティションイメージが拡大され、拡大アイコンをクリックするとプレビューがキャンセルされます。 ■ パーティション量：パーティションの保存総数を表示します。 ■ パーティション開始：パーティション位置を開始する。
19.4	設定 - センターステージ	センターステージを有効にすると、新しいプリセットを呼び出した後、カメラはPTZレンズのフレームベースの画像の中央にターゲットを保持します。  ■ センターステージ：オン／オフ ■ ヘッドポジション画面内の人物の頭の位置を設定します。

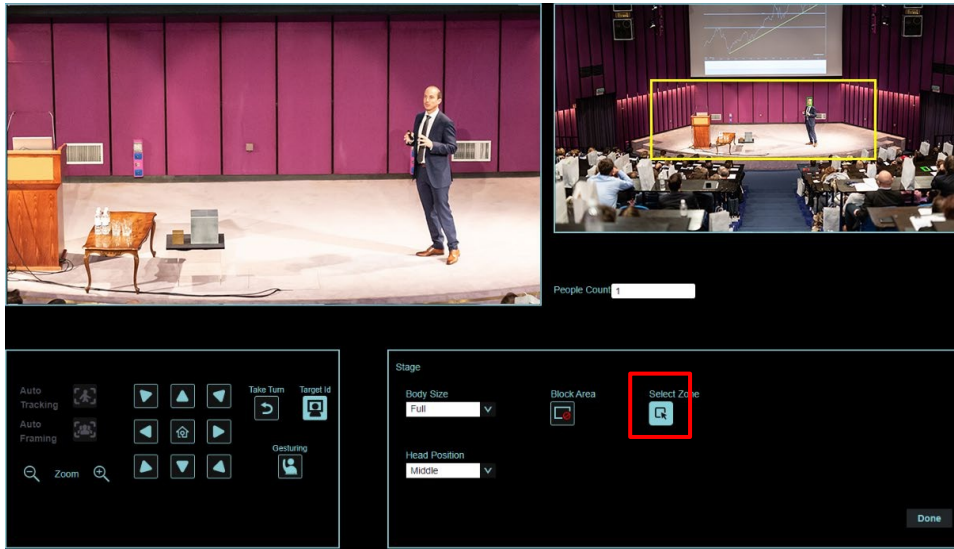
19.5	設定 - オート -フレーミング	 ■ ボディサイズ全身/半身を設定 ■ ヘッドポジション画面内の人物の頭の位置を設定する：編集モードにクリックし、マウスの左ボタンを押したまま枠を設定し、ブロックエリアを設定する。 ■ フレーミングサイズ：タイト/ミディアム/ワイド
19.6	設定 - パーティションフ レーミング	 ■ パーティション編集：パーティション位置を編集、保存し、パーティションイメージをプレビューします。 クリックしてパーティションイメージを拡大し、拡大アイコンをクリックしてプレビューをキャンセルします。 ■ パーティション量パーティションの保存総数を表示します。

5.2.4.1 ステージ

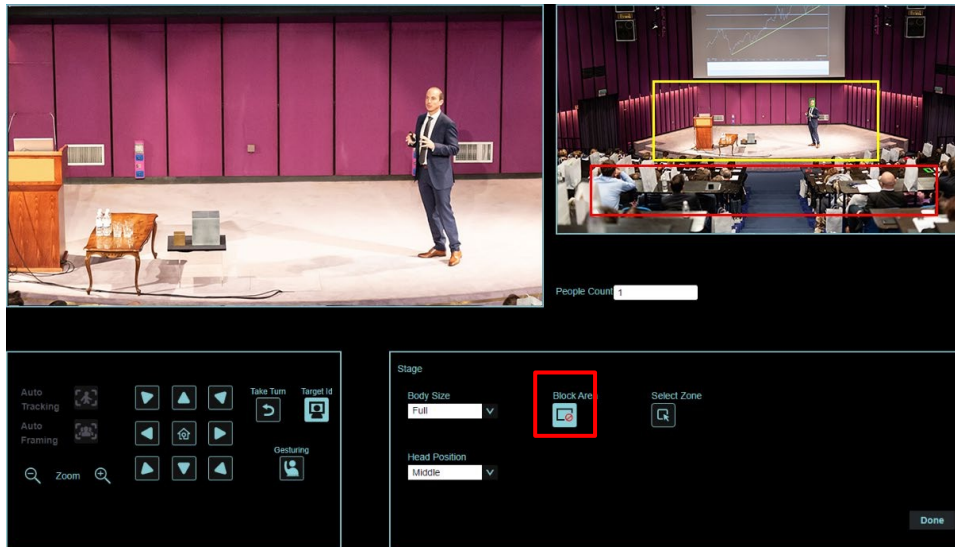
1. Tracking Modeで[Stage]を選択し、 をクリックして設定にアクセスします。

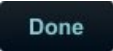


2.  Select Zoneを選択してEditモードに入り、マウスの左ボタンをクリックしてパノラマプレビューウィンドウでフレーミング（黄色の枠）し、エリアと移動範囲を決定します。枠を決めた後、マウスで枠線をクリックして移動または削除します。



3. パノラマプレビューウィンドウで、 を選択し、マウスの左ボタンをクリックしてフレーム（赤枠）を作成し、ブロックエリアを設定します。

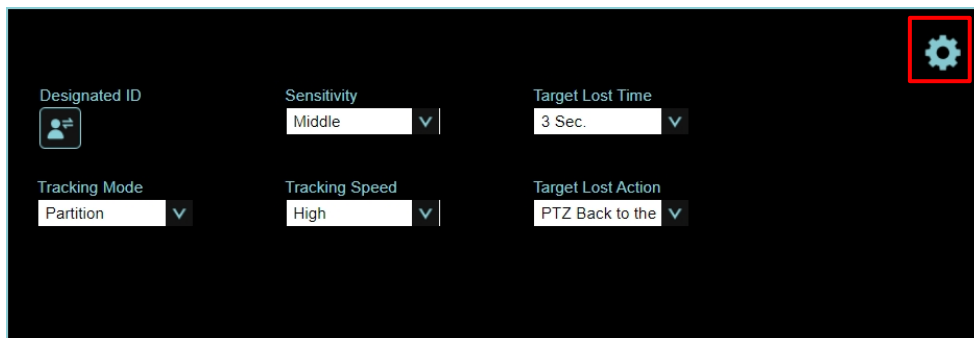


4. フレーム設定後、 をクリックして設定します。

5. ステージ機能を有効にするには、 をクリックします。

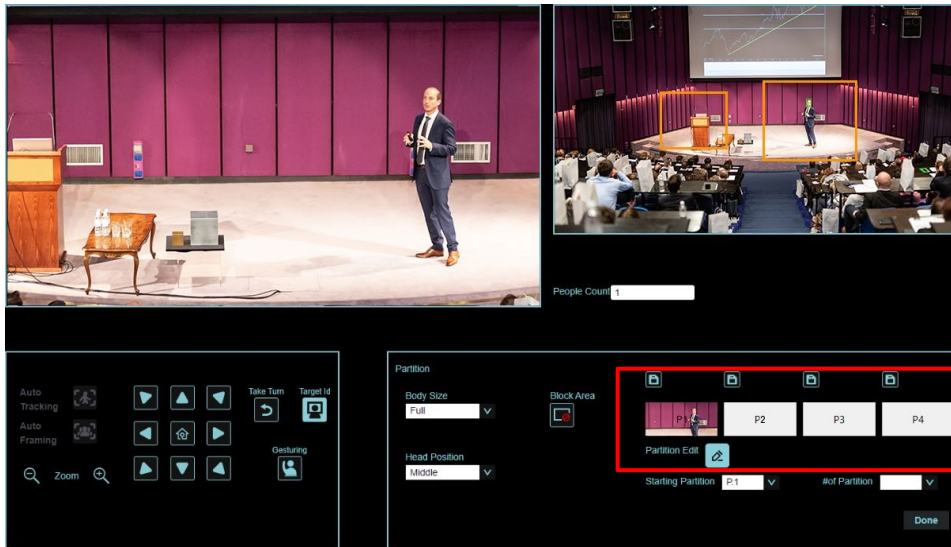
5.2.4.2 パーティション

1. トラッキングモードで[パーティション]を選択し、 をクリックして設定にアクセスします。



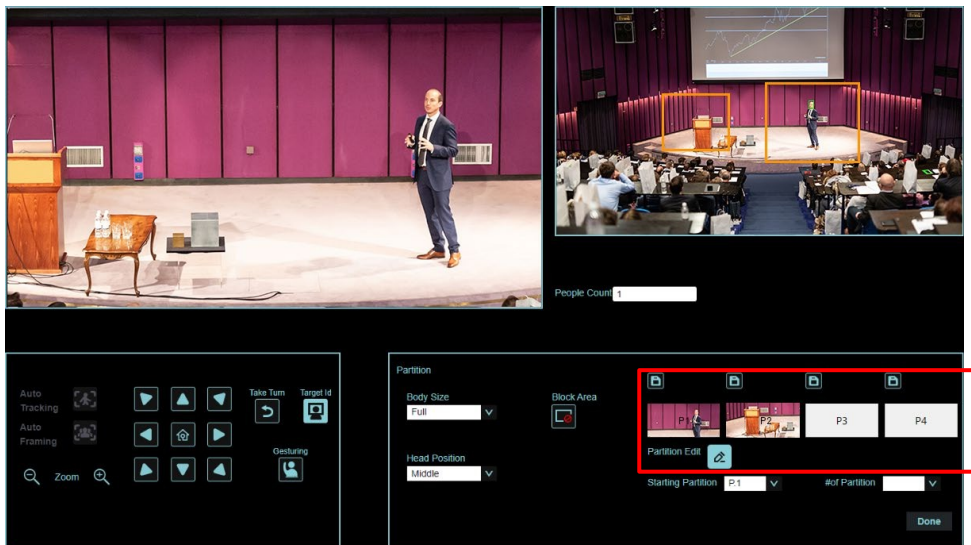
2.  をクリックしてパーティション編集を有効にし、パノラマプレビューウィンドウでマウスの左ボタンをクリ

ックしてフレーム（オレンジ色の枠）を作り、領域を決定して  をクリックして保存します。下のパーティションアイコンは保存された位置に変更されます。



3. 他のパーティションを設定する必要がある場合は、フレーミングを続けてから、 をクリックして保存してください。

<備考> パーティション位置が重なると、異常なトラッキング動作を引き起こす可能性があります。



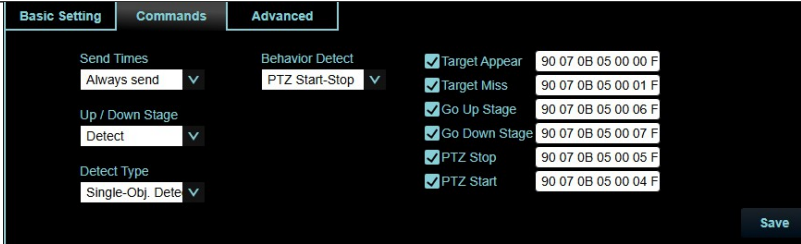
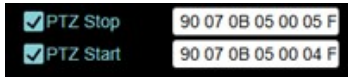
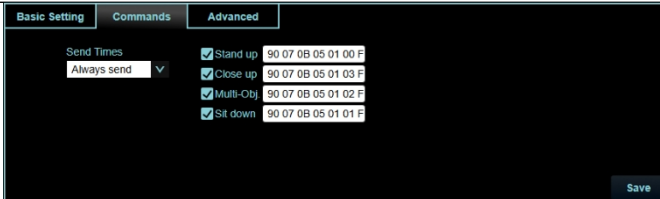
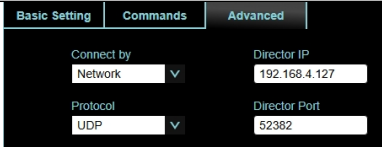
6. パーティション機能を有効にするには、 をクリックしてください。

5.2.4.A トラッキング(VC-TR40,AT版の場合)



番号	項目	機能 説明
1	カメラID/場所	カメラの ID と位置を表示します。 5.2.7 システム出力 参照
2	プレビュー画面	レンズの画像を表示します。
3	パノラマプレビューウィンドウ	パノラマレンズの画像を表示します。 Note マウスで緑のアイコンが付いたターゲットを左クリックし、パノラマシーン内で追跡したいターゲットを追跡します。
4	モード	■ プレゼンターステージ上のターゲットを追跡します。 ■ 観客：観客が対応する動きをしたときに観客を追跡します。
5	自動トラッキング	オン／オフ 自動トラッキング
6	ズーム比	ズームイン/ズームアウト
7	パン/チルト設定	カメラをお好みの角度にパン/チルトします。 Note 自動トラッキングが有効な場合、PTZは制御できません。
8	テイクターン	ボタンをクリックした後、トラッキングターゲットを左から右に順番に変更します。 Note Audienceモードではサポートされていません。
9	エリア設定	パノラマフィールドに描画したステージゾーンとブロッキングゾーンを表示します。 パノラマフィールドに描画したステージゾーンとブロッキングゾーンを表示します。
10	基本設定 設定-プレゼンター	Basic Setting Commands Advanced ■ 指定ID: パノラマシーンで検出されたターゲットは、識別しやすいように緑色のインジケータが表示されます。 ■ 感度: 低／中／高 ■ ターゲットロスト時間: ターゲットを見失った後、カメラがアクションを実行するまでの時間を設定します。 ■ ターゲット・ロスト・アクション: ターゲットを見失った後、どのようなアクションを実行するかを設定します。

		スタートポジションに戻る/最後のポジションにとどまる/中央とワイドに戻るPTZ ■ トラッキング速度低/中/高 ■ アウトサイドステージカメラがステージエリアを出た後もトラッキングを続けるかどうか。 ■ ボディサイズ: フル/アッパー ■ ヘッドポジション個人の頭部がシーンのどの位置に来るかを設定します。ロー/ミドル/ハイ ■ エリア設定プロファイルと同期: 描画したゾーンプロファイルを保存または読み込みます。 ■ ステージゾーン: クリックして編集を開始します。マウスの左ボタンでパノラマシーンにトラッキングゾーンを描きます。カメラはこのエリアでターゲットを追跡します。 ■ ブロック領域: クリックして編集を開始します。パノラマシーンでブロック領域を指定するには、マウスの左ボタンを使用して領域をドラッグします。この領域内では、カメラはターゲットを追跡しなくなります。 注記: <必要に応じて、ステージとブロックゾーンが重なる場合があります。>
10	基本設定 設定-観客	■ 指定ID: パノラマシーンで検出されたターゲットは、より識別しやすいように緑色のインジケータが表示されます。 トラッキング中に別のインジケータをクリックすると、別のターゲットに切り替わります。 ■ 感度: 低/中/高 ■ スタンドアップロスタイム: トリガー後、カメラがターゲットを追跡し続ける時間。 ■ ターゲットロス動作: ターゲットを見失った後のカメラの動作。 PTZで進入してワイドに戻る／最後の位置にとどまる／開始位置に戻る。

		 ■ エリア設定プロファイルと同期：描画したゾーンプロファイルを保存または読み込みます。 ■ ブロックゾーン：クリックして編集を開始します。マウスの左ボタンでパノラマシーンにブロックゾーンを描きます。カメラは はこのエリアではターゲットを追跡しません。
11	コマンド (・ LC300で使 います。)	 注意カメラをLumens LC300インテリジェント・ディレクター機能で使用するには、上記のチェックボックスをオンにする必要があります。 ■ 送信回数：1回／常に送信 ■ アップ/ダウンステージ：ターゲットがステージ上にいるときのみカメラを追跡するように設定します。 ■ 検出タイプ：単一オブジェクト/複数オブジェクト。 ■ 動作検出： ➤ 通常：PTZ開始および停止コマンドを送信しません。 ➤ PTZ 開始-停止：PTZ 停止および PTZ 開始コマンドが送信されます。 
11	コマンドオーディエンス (Lumens LC300 で します。)	 注意カメラを Lumens LC300 インテリジェント・ディレクター機能で使用するには、上記のチェックボックスをオンにする必要があります。 ■ 送信回数：1回／常に送信
12	アドバンスオーディエ ンス/プレゼンター (Lumens LC300 で使 します。)	 注意カメラを Lumens LC300 インテリジェント・ディレクター機能で使用するには、ここでの設定を正しく行う必要があります。 ■ 接続方法ネットワーク/ シリアルポート ■ プロトコルUDP/ TCP ■ ディレクター IP: LC300 の IP アドレスを入力します。

		■ ディレクターポート: 52382
13	人数カウント	パノラマシーンで何人が検出されたかを表示します。 表示します。

5.2.4.L VC-TR40,ATをLumens LC300インテリジェントディレクター機能と併用する方法。

Intelligent Director

④ ☐ on
Trigger timing: Anytime
Template: Presenter*1_Audience*1

① **Target lost action**
Priority: 3

② **Presenter No.1 Settings**
Camera: VC-TR40-AT(192.168.4.68)
Trigger event: Target found
Priority: 2

③ **Audience No.1 Settings**
Camera: VC-TR40-AT-S2(192.168.4.141)
Trigger event: Audience stands up (raises hand)
Priority: 1

⑤

Apply

番号	項目	機能説明
1	ターゲットロスト時の動作	ターゲットロスト時に表示するシーンを選択できます。
2	プレゼンター／観客設定	どのシーンが表示されるかを選択します。 どのアクションがシーン変更をトリガーするかを選択します。
3	優先順位	2つのイベントがトリガーされた場合、どちらを優先するかを選択できます。
4	オン/オフ	インテリジェント・ディレクターを有効または無効にします。
5	適用	設定を適用します。

VC-TR40,AT と LC300 をリンクさせるために、Command と Advanced セクションの設定を忘れずに完了してください。

Basic Setting | Commands | Advanced

Send Times: Always send

☒ Stand up 90 07 08 05 01 00 F
☒ Close up 90 07 08 05 01 03 F
☒ Multi-Obj 90 07 08 05 01 02 F
☒ Sit down 90 07 08 05 01 01 F

Save

Basic Setting | Commands | Advanced

Connect by: Network
Director IP: 192.168.4.127
Protocol: UDP
Director Port: 52382

5.3.1 オーディオ

Lumens® Live View Tracking Audio Stream System Maintenance About HEVCAdvance™ Audio 1 ☐ Audio Enable Encode Sample Rate16 KHz Audio Volume-6+ 2 ☐ Audio Delay Delay Time(-)10 ms 3 Apply Cancel		
番号	項目	機能説明
1	オーディオ有効	オーディオ機能を有効にします。 ■ オーディオ入力: ライン入力/マイク入力を設定 ■ エンコードサンプリングレートエンコードタイプとサンプリングレート(48KHz(AAC)) ■ ボリュームオーディオ: ボリュームの調整
2	オーディオディレイ	チェックボックスをオンにした後、オーディオ遅延時間を設定します (10~ -500 ms)
3	適用/キャンセル	オーディオ設定の適用/キャンセル

5.3.1 ストリーミング

番号	項目	機能説明
1	ストリーミング 1/ ストリーミング 2	2WAYストリーミング出力対応
2	ストリーミングパラメータ設定	5.2.6.1 ストリーミングパラメータ設定 を参照してください。
3	RTSP	RTSP を有効にします。 ■ マルチキャストの有効/無効 マルチキャストを有効にすることを推奨します。 同時にライブ画像を視聴するユーザー数が4人以上の場合、マルチキャストを有効にすることをお勧めします。 ■ パスワード認証の有効/無効 ➤ RTSP接続フォーマットは5.1.3 Using RTSP Player to View the Imagesにあります。➤ ユーザー名/パスワードは、カメラのウェブログインパスワードと同じです。アカウント情報の追加/変更については、5.2.10 システム設定 - ユーザーを参照してください。
4	RTMP/ RTMPS	RTMPサービスプラットフォームから提供されたRTMPウェブアドレスをコピーし、RTMP接続アドレスに貼り付けて、RTMPサービスプラットフォームでカメラ画像を公開します。 ■ ライブ・ストリーミング用にYouTubeにアップロードするには、5.2.5 音声を参照してオーディオ機能をオンにします。
5	SRT	■ SRTストリーミングを有効にして設定します。 SRTストリーミングを開くと、起動時に自動的に接続されます。 ■ ポート番号は1024以上、最大9999の範囲で設定してください。 <備考> カメラが使用するポートは以下の通りです。8554,8555,8557,8080,9090,1935は正しく接続できない場合があります。 ■ 遅延時間は20～8000マイクロ秒です。初期値は120マイクロ秒
6	NDI	VC-TR40N のみ。 5.2.7 ストリーミング - NDI を参照。

5.2.6.1 ストリーミングパラメータ設定

機能		ストリーミング 1	ストリーミング 2
エンコード形式		H.264	
解像度		1080p / 720p	720p
ビットレ ート	範囲	2,000~20,000	2,000~20,000
	工場出荷時	7,000	3,000
	デフォルト		
レート・コントロール		CBR / VBR	
フレームレート		対応解像度による設定	
画像グループ		対応解像度による設定	

5.3 ストリーム - NDI (VC-TR40Nのみ)

番号	項目	機能説明
1	カメラID 位置情報	System]> [Output]設定により、ID/位置を表示する。
2	グループ名	グループ名はここで変更し、NDI ツールの Access Manager - Receive で設定します。 ■ グループが割り当てられていない場合、マシンはパブリックに属します。Access ManagerのデフォルトにはPublicが含まれているため、Studio Monitorはこのマシンを検出できます。 ■ グループが割り当てられていても、このグループがAccess Managerに追加されていない場合、Studio Monitorはこのマシンを検出できません。 ■ グループが割り当てられ、このグループがAccess Managerに追加されている場合、Studio Monitorはこのマシンを検出できます。 <備考> グループを区別するために、名前にカンマ (,) を使用できます。 例「default、123、abc」は、このマシンが同時に3つのグループ (default/ 123/ abc) に属していることを意味します。
3	NDI HX	HX2/HX3はVC-TR40Nで設定できます。 ■ HX2: HX2がサポートされている ■ HX3: HX3に対応 (ストリーム1/2は無効になる)
4	マルチキャスト	マルチキャストの設定。 4人以上の視聴者が同時にオンラインになる場合は、この機能を有効にすることをお勧めします。
5	ディスカバリーサーバー	サーバーIPアドレスを入力する場合はチェックを入れてください。
6	適用	設定変更後、このボタンをクリックして設定を適用します。

5.3.1 システム - 出力設定

The screenshot displays the Lumens camera's web interface. On the left is a sidebar menu with options: Live View, Tracking, Audio, Stream, System (selected), Output, Network, Date & Time, User, Control, Maintenance, and About. The main area is titled 'Device' and contains two sections. The 'Device' section has 'Camera ID' (VC-TR40) and 'Location' (Default) fields, with 'Apply' and 'Cancel' buttons. The 'Video Out' section has 'Resolution' (1080p/60), 'HDMI Format' (YUV422), and 'Privacy Mode (UVC)' (Disable) dropdown menus, also with 'Apply' and 'Cancel' buttons. Red numbered circles (1-6) highlight the following elements: 1. Camera ID field, 2. Location field, 3. Resolution dropdown, 4. HDMI Format dropdown, 5. Privacy Mode (UVC) dropdown, and 6. The 'Apply' button in the Video Out section.

番号	項目	機能説明
1	カメラ名	ここでカメラ名を変更します。 ■ カメラ名は1～32文字まで入力可能です。 ■ 大文字、小文字、数字を混在させてください。やスペースなどの特殊記号は使用できません。 <備考>このフィールドを変更すると、同期してOnvifデバイス名が変更されます。
2	カメラ位置	カメラの設置場所を変更します。 ■ カメラ位置は1～32文字まで入力可能です。 ■ 文字には大文字と小文字、または数字を組み合わせて使用してください。特殊記号（例：「/」や「スペース」）は使用できません。 <備考>このフィールドを変更すると、同期してOnvifデバイスの位置が変更されます。
3	解像度	カメラの解像度を設定します。 解像度を切り替えると、カメラは再起動します。ブラウザを更新してください。
4	HDMIフォーマット	YUV444/RGBを選択してください。
5	プライバシーモード (UVC)	プライバシーモードの有効化/解除 機能を有効にした後、リモートコントロールまたはソフトウェアでカメラの電源を切ると、レンズが自動的に右下を向き、ユーザーのプライバシーを確保します。
6	適用/キャンセル	適用/キャンセル 設定

5.3.2 システム - ネットワーク

Live View

Tracking

Audio

Stream

System

Output

Network

Date & Time

User

Control

Maintenance

About

Network

1

DHCP

☒

IPv4 Address

192.168.4.60

IPv4 Netmask

255.255.255.0

Gateway

192.168.4.254

DNS

192.168.1.211

MAC Address:

dc:e2:ac:02:e0:16

2

HTTP Port

80

3

HTTPS Port

81

4

Apply

Cancel

5.3.3 システム - 日付と時刻

機能説明

現在のカメラ/PCの日付と時刻を表示し、表示形式と同期方法を設定します。

時刻設定]で[手動設定]を選択すると、日付と時刻をカスタマイズできます。

5.3.4 システム-ユーザー

機能説明

ユーザーアカウントの追加/変更/削除

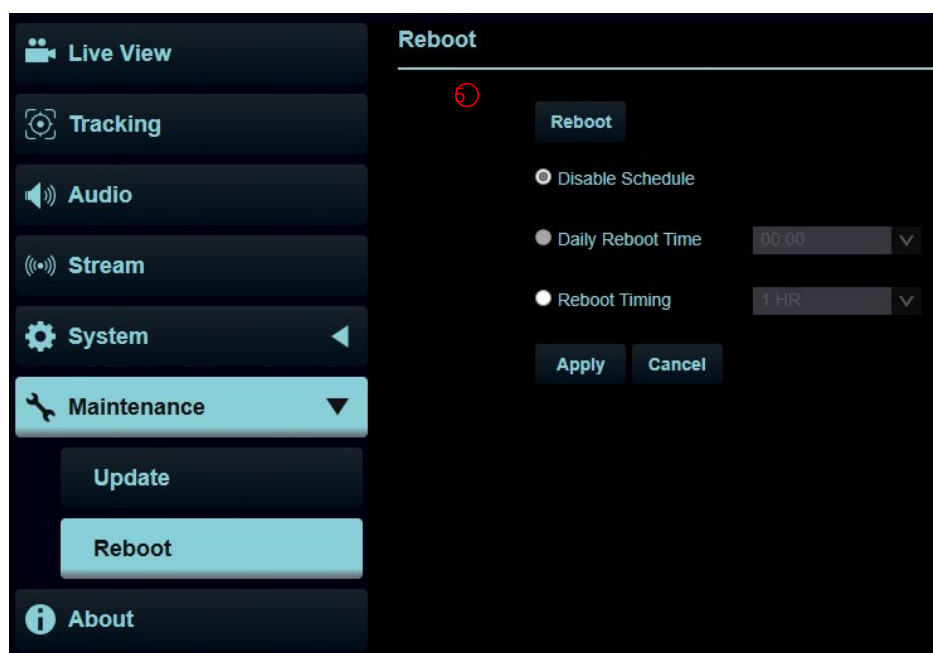
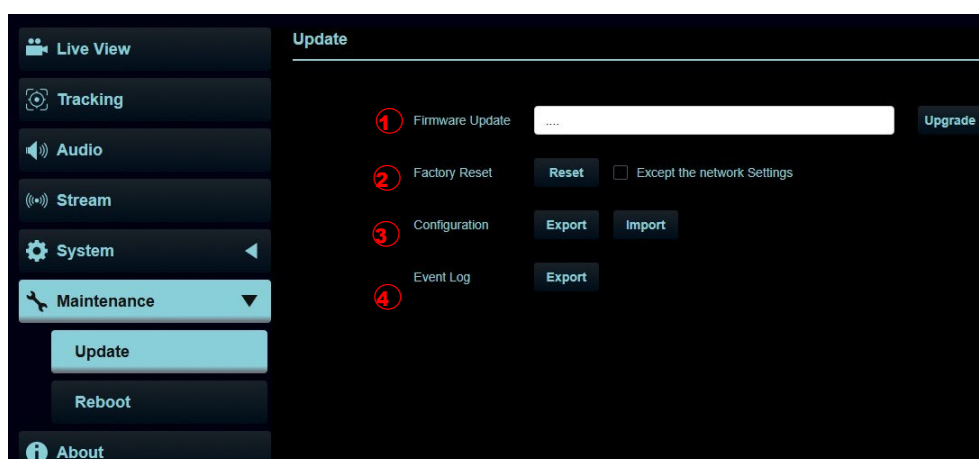
- ユーザー名とパスワードは4～32文字に対応
- 大文字、小文字、数字を混在して入力してください。特殊記号や下線は使用できません。
- 認証モード新しいアカウント管理権限の設定

ユーザータイプ	管理者 (管理者)	オペレータ (オペレーター)	閲覧者 (ビューア)
画像を見る	V	V	V
設定	V	V	X
アカウント管理	V	X	X

5.3.5 システム設定 - コントロール

番号	項目	機能説明
1	プロトコル	VISCAプロトコルをサポート
2	ボーレート	9600/38400として制御信号の伝送速度を選びなさい
3	VISCA アドレス	カメラ ID アドレス 1~7 を割り当てることができます。オートメーションの場合は 0 を選択します。
4	トラッキング LED ステータス	トラッキングがトリガーされたとき、フロントパネルの LED を有効/無効にします。
5	トラッキング距離	最長トラッキング距離を12mまたは14mに変更します。 (切り替え後、カメラは再起動します。)
6	適用/キャンセル	設定の適用/キャンセル

5.4 メンテナンス



番号	項目	機能説明
1	ファームウェアのアップグレード	ファームウェアファイルを選択し、[Upgrade]ボタンをクリックすると、ファームウェアが更新されます。 <備考>アップデートには約2～3分かかります。 <注意>ファームウェアのアップデートに失敗することがありますので、アップデート中は機器の電源を切ったり、操作をしないでください。
2	ファクトリーリセット	■ すべての設定を工場出荷時の設定に戻します。 ■ リセット後のネットワーク設定を除く
3	システム設定	設定パラメータをプロファイルとして保存し、ユーザがダウンロードおよびアップロードできます。 カメラのセットアップパラメータ
4	エラーログ	カメラに異常が発生した場合、エラーログをエクスポートしてLumensに提出してください。 Lumensに提出してください。
5	再起動	- 再起動：すぐに再起動します。 - 毎日の再起動時間：カメラを再起動する正確な時間を選択します：SNTPがオンの場合のみ設定できます。 - 再起動タイミング何時間後にカメラを再起動するかを選択します：1HR~24HR。

5.5 About



機能説明

カメラのファームウェアバージョン、シリアル番号、その他の関連情報を表示します。

テクニカルサポートについては、右下のQRコードをスキャンしてください。

第6章

トラブルシューティング

この章では、VC-TR40 の使用中に発生する可能性のある問題について説明します。不明な点がある場合は、関連する章を参照し、提案されたすべての解決策に従ってください。それでも問題が解決しない場合は、販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

番号	問題点	解決方法
1.	電源信号なしで起動する	1. 電源コードが差し込まれているか確認してください。 2. PoE接続を使用する場合は、電源がPoE（IEEE802.3af）ハブをサポートしていることを確認してください。
2.	カメラから映像が出力されない	1. 電源またはPoE供給機能を確認してください。 2. 出力信号がストリーミング出力されているか確認してください。 3. カメラの解像度がモニター機器と併用可能か確認してください。 4. ケーブルを交換し、故障していないか確認してください。
3.	カメラ映像の遅延が激しい	25/30fpsではなく、1080pまたは720pの60/50fpsの信号を使用してください。 信号を使用してください。
4.	RS-232が制御できない	1. 接続が正しいか確認してください。 2. ボーレート設定が制御機器と同じか確認してください。
5.	インターネットが使えるか インターネットが使えるか	第5章 ネットワーク機能設定 を参照してください。 インターネット利用についての説明
6.	ONVIF ソフトウェアが本機を見つけられない	ウェブページの[System]> [Output]> [Camera ID] / [Location]が英字または数字のみであることを確認してください。特殊文字やスペースを使用すると、ONVIF ソフトウェアはマシンを検索できません。 特殊文字やスペースを使用すると、ONVIF ソフトウェアはマシンを検索できません。
7.	再起動後、カメラが関連パラメータ（PTZ、AWB ...）を保存しない。	初期位置が設定メニューまたはウェブページから「Last MEM」に設定されていることを確認してください 1. 設定メニュー：システム - 初期位置 2. ウェブページ：ライブビュー設定 - カメラ設定 - PTZ - 初期位置
8.	ポータルにログインする方法	Lumensの代理店またはサービスセンターにお問い合わせください。
9.	トラッキングのパフォーマンスが安定しない。	追跡対象とカメラの間の距離が推奨範囲内にあることを確認してください。 5.2.12 システム設定 - コントロールを参照し、最大追跡距離を調整してください。12メートルから14メートルの間で選択可能です。
10.	トラッキング性能が悪い	距離が推奨範囲内にある場合、以下の要因が性能に影響を与える可能性がありますのでご確認ください： 1. 環境が暗すぎる 2. 対象者がパノラマビュー内で他の物体によって隠れていたり、覆われている 3. カメラが3メートルを超える高さに取り付けられている

第 7 章 安全上のご注意

VC-TR40 PTZ ビデオカメラをセットアップして使用するときは、必ず以下の安全に関する指示に従ってください：

1 操作

- 1.1 水や熱源を避け、推奨された使用環境で製品を使用してください。
- 1.2 製品を傾いたり、不安定な台車、スタンド、テーブルの上に置かないでください。
- 1.3 使用前に電源プラグのほこりを掃除してください。火花や火災を防ぐため、製品の電源プラグをマルチプラグに差し込まないでください。
- 1.4 製品ケースの溝や開口部を塞がないでください。これらは換気を行い、製品の過熱を防ぐためのものです。
- 1.5 カバーを開けたり外したりしないでください。危険な電圧やその他の危険にさらされる恐れがあります。すべての修理は、免許を持ったサービス担当者に依頼してください。
- 1.6 次のような場合は、電源プラグをコンセントから抜き、有資格のサービス担当者に修理を依頼してください：
 - USB ポートが破損または擦り切れた場合。
 - 本製品に液体をこぼした場合、または本製品が雨や水にさらされた場合。

2 設置

- 2.1 セキュリティーを考慮し、使用する標準マウントがULまたはCEの安全承認に沿ったものであり、代理店によって承認された技術者によって設置されていることを確認してください。

3 保管

- 3.1 リード線やプラグのほつれや破損の原因となります。
- 3.2 雷雨の時や長期間使用しない場合は、プラグを抜いてください。
- 3.3 本製品や付属品を、振動する機器や発熱体の上に置かないでください。

4 クリーニング

- 4.1 クリーニングの前にすべてのケーブルを外し、乾いた布で表面を拭いてください。クリーニングにはアルコールや揮発性の溶剤を使用しないでください。

5 バッテリー（バッテリー付きの製品またはアクセサリーの場合）

- 5.1 電池を交換する場合は、類似の電池または同じ種類の電池のみを使用してください。
- 5.2 電池や製品を廃棄する場合は、お住まいの国や地域の電池や製品の廃棄方法に従ってください。

■ 注意事項

	このマークは、この機器に感電の原因となる危険な電圧が印加されている可能性があることを示しています。カバー（または背面）を取り外さないでください。内部に修理可能な部品はありません。修理は免許を持ったサービス員に依頼してください。		このマークは、この機器に取扱説明書が付属していることを示します。
---	---	--	----------------------------------

■ FCC 警告

本装置は、FCC 規則のパート 15 に従ったクラス A デジタルデバイスの制限に準拠していることがテストにより確認されています。15 に従ったクラス A デジタルデバイスの制限に準拠していることが試験により確認されています。これらの制限は、本装置が商用環境で使用される場合に、有害な干渉から妥当に保護することを目的としています。

通知：

本機は、FCC 規則パート 15 に基づくクラス A デジタル機器の制限に適合しています。

本装置は、FCC 規則パート 15 に従ったクラス A デジタルデバイスの制限に準拠していることが、テストにより確認されています。これらの制限は、本機器が商用環境で使用される場合に、有害な干渉から適切に保護することを目的としています。

■ IC 警告

このデジタル機器は、FCC 規則パート 15 に規定されたデジタル機器からの無線ノイズ放射に関するクラス A の制限を超えていません。このデジタル機器は、カナダ産業省の「デジタル機器」ICES-003 と題された干渉の原因となる機器の規格に規定された、デジタル機器からの無線ノイズ放射に関するクラス A の制限を超えるものではありません。

このデジタル機器は、カナダ産業省の「デジタル機器」規格 NMB-003 に規定された、デジタル機器に適用されるクラス A の無線ノイズ許容値を遵守しています。

■ EN55032 CE 警告

この機器を住宅環境で使用すると、電波障害を引き起こす可能性があります。
警告この機器を住宅環境で使用すると、電波障害を引き起こす可能性があります。

■ 「エクストロンIPリンク対応」

エクストロンでは、本製品用のIPリンクドライバを開発し、テストを行っています。IP Link テクノロジーを使用して、このデバイスを標準イーサネットネットワーク上で監視、制御、およびサポートすることができます。IPリンクネットワーク接続および制御を有効にするには、メディアリンクコントローラーまたはIPリンクイーサネット制御インターフェースなどのIPリンク対応デバイスをインストールして設定する必要があります。詳しくは、www.extron.com/ipic " をご覧ください。

サプライヤーの適合宣言 47 CFR § 2.1077 準拠情報

メーカー: Lumens Digital Optics Inc. 製品名: VC-TR40

型番: PTZビデオカメラ

責任者-米国の連絡先情報

サプライヤー: Lumens Integration, Inc.

4116クリッパーコート、フリーモント、カリフォルニア州94538、アメリカ合衆国

電子メール : support@mylumens.com

FCC コンプライアンス ステートメント

本装置は、FCC規則のパート15に準拠しています。(2)このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信した干渉を受け入れなければなりません。

著作権情報

著作権© Lumens Digital Optics Inc.無断複写・転載を禁じます。

LumensはLumens Digital Optics Inc.によって現在登録されている商標です。

本ファイルのコピー、複製、送信は、本製品購入後のバックアップを目的とする場合を除き、Lumens Digital Optics Inc.

本ファイルは、製品改良のため予告なく変更することがあります。

本書は、本製品の使用方法を十分に説明するために、他の製品名や会社名を引用することがありますが、著作権を侵害するものではありません。

保証の免責事項Lumens Digital Optics Inc.は、技術的、編集上の誤りや脱落の可能性、および本ファイルの提供、本製品の使用または操作に起因する偶発的または関連する損害について責任を負いません。